Q1

どんな絵本がおすすめですか?

A1

1~2 歳のお子さんは、からだもこころも成長し、自分の身のまわりの様々なことに興味や関心を持つようになります。身のまわりにあるもの(食べ物、おもちゃ、乗り物、生き物・など)や、自分と同じ位の子どもの生活(食事、着替え、散歩、お風呂・・など)が描かれた絵本が好まれます。

Q2

仕事や家事に追われて、読み聞かせをする時間がとれません

お子さんが大きくなって時間をつくるのも難しいですよね。

例えば、お風呂の後や寝る前などはいかかでしょうか。 読む時間を 決めておくと生活リズムが整いやすいですよ。

Q3

読み聞かせの途中で飽きたり、自分でめくりたがって、 ちゃんと読ませてくれません。どうしたらいいですか?

А3

A2

無理に最後まで「読み聞かせ」ようとしないで、お子さんのお気に入りの場面だけを読んだり、絵本を使って一緒に遊んでみるのもおすすめですよ。例えば、絵本に出てくる食べ物を食べるマネをして「おいしい!はいどーぞ」と、ごっこ遊びをしてみたり。絵の中に隠れているものを探す楽しみ方もできます。「ページをめくる」→「違う絵がでてくる!」それを楽しむのも、この時期のお子さんの絵本の楽しみ方です。どうぞ、お子さんが満足するまで絵本にさわらせてあげてください。『絵本が破れることが心配』という方は、ボードブック(厚紙絵本)もあります。



絵本の読み聞かせのよいところ

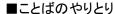


■からだのふれあい

抱っこしたり、くっついたり、ゆらしたり・・・読み聞かせをしている人のぬくもりを感じることで、子どもは安心し情緒が安定するといわれています。

■こころのふれあい

絵本の絵やお話を一緒に楽しみ、その楽しさを分かち合うことが できます。



一方的に語りかけるテレビ、DVD などの電子メディアと違い、絵本の読み聞かせは 子どものペースで見たり、親子で会話をしたりしながら楽しむことができます。

図書館のおはなし会では、こんな絵本を読んでいます♪

『おさんぽおさんぽ』ひろの たかこ/福音館書店 『おててがでたよ』林 明子/福音館書店 『おにぎり』平山 和子/福音館書店 『がちゃがちゃどんどん』元永 定正/福音館書店 『くらいくらい』 やぎゅう げんいちろう/福音館書店 『つみき』 平田 利之/金の星社 『どうすればいいのかな?』 おおとも やすお/福音館書店 『どんどこどん』 和歌山 静子/福音館書店 『ぺんぎんたいそう』 齋藤 槙/福音館書店 『よいしょ(はたらくくるま)』 三浦 太郎/偕成社

こそだて KOSODATE ENMUSUBI BOOK

「こそだてえんむすびぶっく」は図書館が選んだ5冊の本を、オリジナルバッグに入れて貸出するサービスです。

本を選びたくても何を選んだらいいのかわからない、本を選んでいる時間がない・・・

そんな時には、「こそだてえんむすびぶっく」をご利用ください。

とっておきの 1 冊と出会うきっかけに、親と子ども、子どもと本をつなぐ「**えんむすび**」に… 読み聞かせの時間をもっと**楽しく HAPPY** にしませんか?



■ 1 セット 2 週間

1枚のカードで1セット2週間貸出できます。

■ 取り置き OK

来館前にお電話をいただくと、当日中に限り 取り置きします。

■ 貸出・返却はカウンターへ

「えんむすびぶっく」はカウンター内にあります。貸出の際は職員に声をかけてください。

中央図書館のおはなし会



■よちよちの会

図書館職員が絵本の読み聞かせや親子で一緒に楽しめる わらべうたを紹介します♪

対象:0歳~2歳のお子さまとその保護者

定員:20名(先着順)

日時:**毎週木曜日 10 時 30 分**~※20 分程度

会場:松江市立中央図書館2階「おはなしのへや」

申込:事前申し込み不要 当日直接「おはなしのへや」へ

10 時 20 分から開場します

※おはなし会などのイベント情報は、松江市立図書館ホームページで ご確認ください。



■開館時間

3月~10月:9:00~19:00 11月~2月:9:00~18:00

■休館日

毎週火曜日(祝日の場合開館) 毎月最終金曜日 (祝日の場合その前日) 蔵書点検のための臨時休館 年末年始 ■貸出冊数と期間 10 冊まで 2 週間の貸出

> DVD▶2 点まで こそだてえんむすびぶっく▶1 セットまで どちらも 10 冊に含まれます。

※保険証があれば赤ちゃんから でも利用者カードが作れます。

問い合わせ:松江市立中央図書館 20852-27-3220



親子で絵本を楽しもう

1・2 歳児向け 読み聞かせガイド



〈絵本で親子のふれあいを〉



松江市立図書館では、親子のこころとからだのふれあいや、ことばの やりとりを楽しむひとつの方法として、絵本の読み聞かせをおすすめ しています。

大好きな家族の腕の中や膝の上で、あたたかいまなざしと声につつ まれながらおはなしを聞くひとときは、お子さまにとって幸せな時間 になることでしょう。

各ご家庭のペースで、子育ての中に絵本の読み聞かせを取り入れて みてください。

松江市立図書館では、年齢に応じたセット本「こそだてえんむすびぶっく」の貸出、おすすめ本を紹介する各種ブックリストの作成、読書普及用具の貸出、おはなし会の開催等、子どもと一緒に本を楽しむためのお手伝いをしています。



2024年(令和6年)3月作成